

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りなが

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① えんそくの準備をする。

じゅんび

② きょうは学校が無い。

ない

③ 全員がそろって、しゃしんをとった。

ぜんいん

④ 駅で友だちと別れる。

わかれる

⑤ バスの終点でおりた。

しゅうてん

⑥ はじめての経験をする。

けいけん

⑦ このカレーはやさしい味がする。

あじ

⑧ この道をまっすぐいく。

みち

⑨ 空があおい。

そら

⑩ 外国から手がみがとどいた。

がいこく

⑪ 出かける支度をする。

したく

⑫ チームで作戦を考える。

さくせん

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 夏

10

画

② 紙

10

画

③ 迷

9

画

④ 文

4

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① 宿題はかならずやる。

必ず

② いしゃになることをこころざす。

志す

③ 花びらがちる。

散る

④ おばあちゃんに手紙をおくる。

送る

⑤ さむいのでセーターをきる。

着る

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 深浅

イ

② 利害

イ

③ 往復

イ

④ 寒冷

ア

⑤ 最大

ウ

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)

休

やす

む

ネ

(しめすへん)

①

祝

いわ

う

②

祖

そ

父

金

(かねへん)

③

手

かがみ

鏡

④

記

ろく

録

六

反対の意味の言葉を、「」からえらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「へんどう げんそく まずしい きよか ふやす」

①

豊か ⇄

貧

し

い

②

例外 ⇄

原

則

③

禁止 ⇄

許

可

④

減らす ⇄

増

や

す

⑤

固定 ⇄

変

動

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① 新しいほうほうをこころみる。

試

② 母ににるている。

似

③ みんなで公園にむかう。

向

④ ゆうきを出して発表する。

勇気

⑤ このみちは車がよくとおる。

通

⑥ 品物のかくをしらべる。

価格

⑦ さくねんより大きくなった。

昨年

⑧ へやをせいけつにする。

清潔

⑨ コップに水をそそぐ。

注

⑩ まいあさ犬とさんぽをする。

毎朝

⑪ でんとうをまもる。

伝統

⑫ せつぶんに豆をまく。

節分

⑬ ふとい木のみきにさわる。

太

⑭ たにの下を川がながれる。

谷

